

令和 7 年度使用中学校用教科用図書の採択結果等について

採択地区名	東広島市
-------	------

種 目	発行者	採 択 理 由
国語	東書	各単元の学習活動の手順を示した「手引き」等において、学習の見通しと振り返りがより明確に位置付けられており、生徒が国語の「見方・考え方」を働かせながら探究的に学べるよう配慮されている。読書活動についても、おすすめの本の紹介に加えて、読書会といった活動や識者のコラムを掲載する等、生徒が主体的に読書活動に向かうよう工夫されている。また、話し合い等を扱う単元において、発揮される言葉の力が明記されるとともに、テーマの例、想定される意見の例等が豊富に掲載されており、生徒の言語活動の充実に資するよう工夫されている。加えて、各教材の冒頭において、吹き出しでわかりやすく課題を示し、教材の末尾の振り返りで自分の言葉でまとめさせる等、生徒の単元に対する興味・関心を高め、主体的・対話的で深い学びを促している。
書写	光村	行書に調和する仮名の特徴が理解できるよう、仮名の形を図形で囲むことで分かりやすく示す等、行書を学ぶ意義を生徒に気付かせる工夫がある。そして、「別冊書写ブック」を取り外して硬筆の学習に活用することができ、知識や技能の定着に関する工夫がある。また、巻頭に「中学書写スタートブック」を配置し、書写の基礎・基本を分かりやすく示しながら、学習の進め方やタブレットの活用の仕方について掲載しており、生徒の書写に対する興味・関心を高め、主体的・対話的で深い学びを促している。
社会 (地理的分野)	東書	単元のまとめの活動で、具体的な「見方・考え方」を明示したり、「見方・考え方」を働かせる探究活動を設定したりしている。「チェック」と「トライ」という活動が示されており、学習した内容を振り返るだけでなく、学習内容を活用して考察したり、表現したりするとともに、基礎的・基本的な内容を確実に定着させるための工夫がされている。また、「スキルアップ」や「もっと知りたい」など補足説明がある。まとめを行う活動では、自らの考えを整理したり、表現したりすることができるように小集団で活動するコーナーや、「見方・考え方」を働かせて探究課題に答える活動があるなど、作業的・体験的な学習が豊富に掲載されている。学習内容を活用して考察したり、表現したりする作業的・体験的な学習課題がより工夫されており、確実な知識及び技能の習得だけでなく、思考力、判断力、表現力等を育成するための手立てが施されている。
社会 (歴史的分野)	東書	単元末のまとめにおける活動で、基礎的・基本的な知識の定着を確認する課題やその時代の特色を文章で表現するだけでなく、探究課題の解決に向けて、様々なツールを活用しながら学びを深めていくような工夫をしている。また、単元構成において三段階の問いを設定することで、無理なく課題解決に向けた学習を進めることが可能で、様々な思考ツールを活用し学びを深める活動や話し合い等対話的な活動も設定している。さらに、毎時間デジタルコンテンツを掲載しているの で、学校や家庭での多様な学びに対応することも可能である。課題解決的な単元構成における問いが充実しているとともに、主体的、対話的で深い学びを実現させるための多様な活動が設定されている。

種 目	発行者	採 択 理 由
社会 (公民的分野)	東書	興味・関心を喚起する導入資料、何について学習するのかが分かる「学習課題」、学習内容を整理し、自分の言葉でまとめる「チェック」、「トライ」で構成されており、知識の確実な定着を図る工夫がされている。そして、節末・章末のまとめの活動で、学習者が対話を通して学習内容を深める課題解決的な活動を設定したり、探究的な学習につなげたりして、対話を通じて学びを深めていくような工夫をしている。小单元ごとに「探究のステップ」を設定し、それらを章末で整理・分析することで、項目のねらいの達成や、主体的に取り組むことのできる学習活動を設定するなどの工夫が見られるとともに、課題解決的な学習活動や生徒が主体的に学習に取り組む活動が豊富に設定されている。また、教科・分野関連マークを配置し、他教科や他分野との関連や既習事項との関連が図られている。
地図	帝国	全編を通して地形が捉えやすいように、等高段彩表現に陰影表現を合わせた立体感のある地図表現になっている。また、世界地図に、同緯度・同縮尺の日本地図が掲載されており、日本との比較ができるよう工夫されている。さらに、地図読解のための統計資料や図版資料等に加え、二次元コードを掲載し、学習を深める動画へのリンクや地域別資料等のコンテンツが閲覧できるとともに、地図活用等の地図読解の着眼点の掲載もある。加えて、日本の基本図・拡大図・都市圏図・都市図に各地の伝統的工芸品や、世界文化遺産が掲載されており、伝統や文化に関する学習に役立つ。また、世界、日本の資料は地域の特色が偏らずに理解できるよう、多角的に地図・資料が選定されていることから、授業の実態に応じた幅広い学習に対応できる。
数学	東書	基礎的・基本的な知識や技能の習得のための丁寧な手立てとともに、日常生活や他教科、社会や今日的課題（防災・安全、環境、多様性の尊重、伝統・文化の尊重等）との関連を図り、学習内容や考え方を多方面で活用できるような工夫している。また、全ての領域においてデジタルコンテンツを備え、動画やシミュレーション等による視覚支援、フラッシュ演算での反復練習、難易度の高い問題等、幅広く充実している。加えて、個別最適な学びへの対応、さらには多様な困難さを抱える生徒への支援等、ユニバーサルデザインの学びにも活用が期待される。
理科	啓林館	生徒が理解しやすいように、資料や動画の内容・分量ともバランスよく精選し示されており、主体的に学習が進められるよう工夫がされている。また、生徒が探究的な学習を進めていくために、探究の過程を生徒自身が書き込むシートを領域ごとに掲載しており、探究の流れをつかみやすくするような工夫がされている。加えて、巻頭部分で探究の過程を図とイラストを用いて示すとともに、各章の最初に身近な事象を課題として設定し、学習後に再度振り返る工夫がされているとともに、単元末には、学んだ学習内容を活用し新たな課題に取り組めるような工夫がされている。さらに、伝統や文化に関する内容や教科横断的な学習に関する内容も充実している。

種 目	発行者	採 択 理 由
音楽 (一般)	教芸	「音楽的な見方・考え方」を働かせる際の視点となる「音楽を形づくっている要素」を分かりやすく提示するなど、知識の定着を図り理解を深めるための工夫が見られるほか、創作においては生徒個々が容易に創作を行い、クラス全体でも共有が可能なツールが用意されるなど、主体的かつ協働的に学習に取り組む工夫がされている。また、「生活や社会の中の音や音楽」が全学年で掲載されており、SDGsに触れることも含めて生活や社会における音や音楽の働き、音楽文化についての関心や理解を深めていくため、内容の取扱い等に工夫が見られる。さらに、生徒と教師が学習の視点を共有しながら授業を展開しやすく、生活や社会の中の音や音楽との関わりを学びやすい工夫がされている。加えて、二次元コードによる効果的なデジタルコンテンツが用意されており、生徒が個別に学習を深めたり、他者と協働して課題解決に取り組んだりするなど、主体的で多様な音楽の学習活動を展開できる可能性が感じられる。
音楽 (器楽合奏)	教出	各楽器の構造・種類・奏法・構え方・運指などが的確に提示されているとともに、楽器を比較しながら演奏や楽器の構造や音色などについて探究的に学習することができるよう工夫がされている。また、楽器を「吹く楽器」、「弾く楽器」、「打楽器」のまとまりで示し、我が国や諸外国の楽器や音楽文化を比較しながら理解できるような工夫が見られる。そして、生徒の興味・関心を引き出す身近で演奏しやすい楽曲を数多く取り扱うことで生徒の主体性を引き出し、多様な活動を行うことができるような工夫がある。加えて、合奏のみならず、演奏や楽器の構造や音色、我が国や諸外国の楽器や音楽文化などについて、「音楽的な見方・考え方」を働かせながら整理したり、交流して共有したりする場がより多く設定されており、他者と協働しながら、思考、判断、表現する学習を充実することが期待できる。また、ギターのコード表に運指が写真で掲載されるなど、表現・表記がより演奏法を理解しやすいものとなっており、知識や技能の定着が図りやすい。
美術	光村	内容の表現・表記において、原寸での表し方や質感のある用紙の使用等、本物に近い感覚で鑑賞できる工夫をしている。また、題材の初めに表現につながる鑑賞作品を掲載し、「表現」と「鑑賞」の相互の関係を意識し、一つの題材の中で一体的に学べる構成になっている。加えて、さまざまな表現技法や材料の使い方が掲載された別冊資料を用意し、生徒が「資料」を活用しながら、主体的に制作を進めていくための工夫をしている。
保健体育	大修館	配当時間と構成における工夫はもとより、主体的・対話的で深い学びの実現しやすさ、知識及び技能の習得のしやすさ等の工夫も見られる。全ての内容項目を1見開き1単位時間の構成とし、学習指導要領に示されている体育理論9項目、保健分野48項目で配列を工夫している。また、イラストや資料によって気付きや思考を促し、主体的・対話的で深い学びへの深化を図る工夫をしている。さらに、各章の章末において知識及び技能を習得させるため多様な設問が掲載されている。加えて、効果的な課題提示をしており、生徒にとって課題が発見しやすい工夫がされている。

種 目	発行者	採 択 理 由
技術・家庭 (技術分野)	東書	全体的にみて内容の構成・表示等において工夫が充実しているとともに、思考ツールやPDCAサイクルの活用など、より主体的・協働的な活動の充実を図っている。問題解決学習を進めるにあたり、イラストの吹き出しを用いて思考するためのヒントが掲載されていたり、思考ツールを紹介し、考えを整理する方法が示されていたりするなど、主体的に取り組める工夫がなされている。加えて、PDCAサイクルの考え方を実習に取り入れ、主体的・協働的に取り組めるよう工夫されている。また、章末に重要語句の一覧と基礎問題を掲載し、学習の振り返りを行うことで基礎・基本の定着が図られるよう工夫されている。
技術・家庭 (家庭分野)	東書	全体的にみて主体的な学びにつながる工夫が充実しているとともに、家庭科の学習を生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識・技能の習得につなげる視点でまとめている。五大栄養素と6つの食品群の関連を折り込みページで示し、関連を分かりやすくするための工夫がされている。また、各編の導入は、見開きで構成され、資料性の高い写真やイラスト等を用いて生徒の興味・関心を高め、見方・考え方の例が示されている。さらに、動画やシミュレーション、図鑑などのデジタルコンテンツが豊富で、まつり縫いやスナップ付けでは、右利き・左利きの両方のコンテンツがあるなどの多様な生徒の実態について配慮されている。
英語	三省堂	生徒が身近に感じたり考えたりすることができる内容が豊富である。各単元の初めに単元のゴールにつながる表現や写真・イラストが掲載されており、生徒にとってゴールがイメージしやすい。また、4技能5領域を統合した活動や教科横断的な学習につながる内容もある。基本的に見開き構成とし、その時間に学習する内容が一目で分かる工夫があるとともに、1つの単元が実生活に基づいたストーリーで展開されており、生徒と同世代の人物の目線で考えることができるよう工夫されている。さらに、単元の目標を達成するため、言語活動を通して、段階的に学び、考え、表現するよう構成されている。加えて、ほとんどのページに二次元コードが設置されており、生徒が各自の課題に応じて主体的に学習に取り組めるようなコンテンツも準備されている。
道徳	東書	発問の種類や数、問題解決的な学習の展開となるものや自分の考えを深めたり、広げたりするための工夫が見られ、考え議論する道徳、多様な見方へと発展させ自分の生き方について深く考える道徳の実現が期待できる。また、物事を多面的・多角的に考えられることを促すために、文章ではなく漫画やイラストを主たる資料とした教材やストーリーに関連する写真が豊富である。加えて、道徳科での考える方法（学び方）は様々であることを提示し、考えるときの手段が分かりやすくまとめられており、道徳科の学習の理解をより深められるような工夫がされている。